

かほく議会だより

第116号

2022年7月14日



●シリーズ● 町民インタビュー

町内の青年4団体が参加する、かほく地域創造青年会議の皆さんに、本気にぎわいづくりなどについてお聞きしました。(記事は2～3P)

本気にぎわいづくり力合わせ 2P
 児童動物園の大改修へ 5P
 水害対策の早期強化を 7P
 一般質問は6人

<http://www.town.kahoku.yamagata.jp>

山形県河北町議会 山形県西村山郡河北町谷地戊81 〒999-3511 ☎0237-73-2119 編集／広報広聴常任委員会

印刷／株式会社武田印刷



わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きました。

新しい地元として

●若葉町 佐藤 貫太 さん

私は去年河北町に引っ越し、友人の紹介で地元の高梨建設(株)に就職しました。

就職して感じたことは、町内の仕事が多く地元貢献に力をいれている会社だということです。そして地元だけでなく、仙台市・山形市・天童市・東根市など他の地域の住宅に関する仕事も多く、家づくりに関する経験・勉強が出来、自分のスキルアップに繋がる良い会社だと感じました。

特にリノベーション工事にも力を入れており、世代別の暮らしやすさの提案や大工職人の知識力や技術力が大事だと感じています。

また、会社の皆さんからもやさしくいただき、楽しく仕事させていただいております。

河北町は何もない町というイメージでしたが、交通の便も良く、近くにスーパーも多く、きれいな川や公園も多く暮らしやすいと感じています。特に各専門の医院が多く、県立病院もあるので安心しております。

住んでみて最近特に感じたことは、地域の方たちがとても親切で優しく住み心地の良い町だということです。

庁舎も新しくなり、動物園も近くにあるので良い情報も友人たちにも伝えていければと思います。

これからも仕事を通じて、地域貢献できるよう頑張っていきたいと思っています。



歴史と文化をたどり ふれあいを深めて

●松橋西 田代 加代 さん

河北町文化教室は令和2年度で50周年を迎えた歴史ある教室です。

講師の諸先生方や大先輩の方々のご努力とご活躍のおかげで、今日まで続いておりますことに感謝申し上げます。

文化教室は、料理・古典文学・俳句・書道・詩吟・音楽・絵画・茶道(裏千家・表千家)・いけ花(池坊・龍生派)・クラフト・舞踊・園芸・郷土史・着付・体力づくり・べに花の18学級と多岐にわたり学ぶことができます。

趣味、学び、ふれあいの場として、時間を共有し楽しく心豊かに過ごせる月1度の練習日を心待ちにしている一人です。

11月の文化祭には、女性らしい素敵な作品や見事な作品の展示、舞台発表もあります。

また、中央公園や中央商店街のブロンズ像の清掃、その他ボランティア活動、各学級の移動学習と楽しみ満載の教室です。

地域の一員として私たちにできることを一緒に楽しみながら学び活動してみませんか。お待ちしております。



前列右から2人目が田代さん

編集後記

7月の声を聴いたとたんに、値上げの波が押し寄せて来ました。その波をどのように乗り越えて行くか、頭の痛い日々が続きます。一方では、電力の不足も叫ばれ、計画節電も案じられます。新庁舎が開庁して半年以上が過ぎました。職員の皆さんも新しい職場環境に慣れスムーズに職務を遂行されています。とても短かった梅雨が明け、豪雨の知らせが入る季節になりました。一昨年の水害を思い出して、常日頃の防災の備えを肝に銘じているところです。(せいこ)

広報広聴常任委員会

委員長	木村 章一
副委員長	吉田 芳美
委員	佐藤 修二
委員	齋藤 隆
委員	細矢 誓子
委員	石垣 光洋

本気でにぎわいづくり力合わせ

要害 布川潤一さん



青年団や青年会議所、農協や商工会の青年部の方々が参加する、かほく地域創造青年会議の代表の皆さんに、町をにぎやかにする活動などについてインタビューしました。

創造青年会議はど
う立ち上がり、2万人が集う「一夜限りのうまいもの横丁」は、どのように企画や準備をしてきましたか。

皆の気持ちと一緒に同じ方向を向いて

要害 布川潤一さん
うまいもの横丁は青年会議所が始めたもので、出店してほしいお店などに、足しげく通ってお願いしました。

荒南 生稲洋平さん



3回目くらいから町の事業として発展し、その後地域創造青年会議が引き継ぎました。事業をやっている時は、皆の気持ちと一緒に、同じ方向を向きました。

毎回の集りを

荒南 生稲洋平さん
事業の準備は大変だというより、気持ち集まりを楽しくやるようにしてきました。

活動を続けていくと、だんだん各々の得意分野が分かり、事業主の集まりでもあるので、

栄町 高梨陽祐さん



自分の商売のことも頼んだりできる、良い関係になってきました。大変な時もあります。が、町行政は出来ない理由を探すのではなく、私たちと同じ方向を向いて、やれる方法を教えてほしい。

エネルギーの集まり

栄町 高梨陽祐さん
私は、最近入ったメンバーですが、以前からうまいもの横丁などの手伝いはしていて、メンバーの皆さんが格好良くてあこがれていました。

地域創造青年会議はエネルギーがある人たちが集まるのだから、町は応援してほしい。

畑中 加藤辰也さん



町は一緒に考え協力する姿勢を

畑中 加藤辰也さん
地域創造青年会議では今、イベントを考え、イベントを考えています。うまいもの横丁のミニバージョンで、飲み物や食べ物を提供して盛り上がるようにしたいと計画中です。

しかし町行政からは、公共施設を使う場合に、いろいろ制限がかけられて前に進めません。

以前からそうなのですが、町ににぎわいを作ろうとする活動なので、行政としてもっと前向きの対応をしてほしいものです。

12区 小松真人さん



中央公園で2週間桜のライトアップも

12区 小松真人さん
地域創造青年会議の立上げ当時のメンバーも今は40歳前後で、20代への世代交代が必要です。

若いメンバーには、自分自身の活動として、当事者意識を持つように伝えていきたいと思っています。

夜の動物園は、町だけで静かにやっていました。途中からうまいもの横丁と一緒にやって、おおいににぎわうようになりました。

ご自身の仕事のことと、河北町の魅力や抱えている課題などについて、ご意見をお聞かせ下さい。

商店や飲食店がどれだけあるか

小松真人さん

私は天童の会計事務所に勤めています。町の魅力の一つに、商店や飲食店がどれだけあるかということがあると思います。

河北町には、とても魅力的な企業支援の制度があるのに、最近20〜30代の起業者がいないのは、商圏が小さいことも影響があるかもしれません。

町の顔となる施設 町民の意向反映を

布川潤一さん

私は建築業で設計をしています。課題として道の駅と児童動物園の改修事業



の進め方が分かりにくいと思います。それぞれの検討委員会で検討した方向が、プロポーザル（企画競争）に引き継がれていないように思えます。プロポーザルは応募条件が、町内や県内企業が関われない内容で、いずれも県外の1社だけの応募です。

人口減少の対策は自慢できる町にする
加藤辰也さん
私は大江町にある企業に勤めています。役場の会議に参加する機会があり、よく人口減少が話題になりますが、残念ながら解決案は出てきません。

私は、まず町にいる人たちで河北町はこんないい所だと自慢できる町にして、それを外に向かってうんとアピールできれば、人が集まってくる、人口が増えると思います。

本気でにぎわいづくり 同じ目線で力合わせ

生稲洋平さん

私は果樹農業で、クダモノラクエン(株)を今年からスタートさせました。



私は本気で、河北町でにぎわいづくりをしたいと考えています。間違いなく河北町に魅力はあります。

多くの人が、同じ土俵で、同じ目線で力を合わせ、にぎわいづくりをしたいと思っています。

プロポーザルの応募 県外1社だけは問題

高梨陽祐さん

私も建築設計業です。

議会だよりについてご意見や感想を聞かせて下さい。

来年4月に町会議員選挙があります。皆さんが立候補するには何が必要だと思いますか。

子育てできる報酬か

生稲洋平さん

議会だよりは読んでいます。

議員では子育て最中の立場から見ると、報酬が低すぎて生活していけないと思う。

選挙ですごく競争して勝ち抜くほどの仕事なのか、考える必要があります。

6月議会
7日～10日

6月定例会が開催され5件の議案と2件の請願が審査されました。5月17日の臨時議会では7件の議案が審査されました。そのおもな質疑を4～5Pに紹介します。議案のおもな内容と、議員の賛否一覧は12Pで紹介しています。

かほくほくほく応援券は 7月～9月に5千円の応援

問 コロナ禍への経済対策として、今回のかほくほくほく応援券配布はどんな内容を計画しているか。

商工観光課長 町民1人に500円券10枚の5000円を配布し、町内に本店のある店や事業所で、1000円につき500円を応援する方式などとする。10枚のうち2枚は飲食店用とする。期間は7月1日から9月30日までとする。



**サハトベに花は
舞台の吊りもの更新**
問 サハトベに花の改修はどんな内容になるのか。

映画の映写装置は明るくなるか。
生涯学習課長 開館から26年が経過し、舞台装置の吊りもの関係を更新する。今回は、映写機の更新は予定していない。

溝延橋から谷地への町道 状況把握も補修計画はまだ

問 冬期間に傷んで穴があいた町道の補修は進むのか。

道路補修体制を1人から2人体制にする。溝延橋からの町道は傷んだ状況を把握して、早く対応したいが、まだ計画は決まっていない。



町道の補修

消防団の防寒衣 班長以上に貸与済み

問 補助制度を利用して、消防団にベストを導入する計画のようだが、防寒衣を団員全員に配布することにはならないのか。

危機防災主幹 無線機などをポケットに入れるようにするベスト25着を導入する。防寒衣はすでに班長以上に貸与している。

農業委員会に タブレット導入へ

問 農業委員会にタブレットパソコンが導入される計画だが、どんな場面で活用されるのか。

農業委員会事務局長 農業委員会で、農地利用の最適化の実務を進める際、タブレットパソコンを活用し、現地で図面などを確認できるようにしていきたい。



「30年間ありがとう」移動図書館車

移動図書館車の更新 1.5倍化外からも貸出し

問 移動図書館車を30年ぶりに更新する予算だが、今後数十年使える内容になっているか。

生涯学習課長 これまでより使い勝手が良い。財源対策はどんな内容か。



動物ふれあい体験でにぎわう児童動物園

児童動物園の大改修 ワークショップでも検討へ

問 児童動物園のリノベーション（大改修）にあたり、町民などが

参加するワークショップ（意見交換会）はどのようにするのか。
商工観光課長 リノベ

ように考えた。本の数は1.5倍の1500冊となり、車の中だけでなく、外でも貸出しできるようになる。

クラウドファウンディングをふるさと納税や町のホームページで呼びかけ、100万円を目標に募集している。
**4回目のワクチン接種
60歳以上が対象に**
問 4回目の新型コロナのワクチン接種はどんな計画になるか。

健康福祉課長 今回は3回目の接種を終え5か月を経過した、接種時点で60歳以上の町民に、4回目の接種をする。ほかに18歳以上の特定疾患のある方が対象となる。

3回目接種から5か月になる方から、順番に接種を案内する。

1シヨンの基本構想の業者選定審査会を6月に開催し、その後ワークショップを開催して意見やアイデアをいただく計画だ。参加者は、谷地高生や芸工大生、子育ての関係者、八木山動物園の元副園長の阿部さんなど10人ほどを予定している。

数十年使用された 舞楽衣装を新調へ

問 舞楽衣装の新調のため、補助金が計上されている。

どんな内容か。

生涯学習課長 舞楽の衣装の上着や袴など6点は、数十年使用され傷んでおり新調されることになり、町の補助は半額で上限100万円となっている。

6点以外は、国からの補助金も活用するようだ。

6 議員が一般質問

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。



町政に問題提起や政策提言

8・9P

吉田 芳美 議員

- ①移住定住で人を呼び込む町の住環境施策について
- ②令和4年度の谷地どんが祭りについて
- ③ひなの湯の早朝入浴時間について

木村 章一 議員

- ①高すぎる国保税を西川町のように基金を活用して引き下げることにについて
- ②認可外として対応している届出保育施設に子育て支援をすべきではないか
- ③令和2年7月豪雨で浸水被害をもたらした榎川に排水機場設置の見通しは

丹野 貞子 議員

- ①令和4年度河北町水防訓練の検証について
- ②寒河江川溝延桜堤の桜の開花時期の交通安全対策について

10・11P

東海林 信弘 議員

- ①農福連携による就労拡大と農業分野の労力確保、障がい者就労施設への支援は

細矢 誓子 議員

- ①本町におけるSDGs活動の推進について
- ②地域で活躍する女性を養成する取り組みについて

石垣 光洋 議員

- ①農業振興について
- ②経済対策について
- ③子どもを産み育てやすい町づくりについて

上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。

請願審査

【請願件名】令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願

【請願者】

さがえ西村山農業協同組合代表理事組合長 安孫子常哉／さがえ西村山農協農政対策協議会会長 安孫子常哉
【紹介議員】石垣 光洋
【審査結果】全会一致で採択し、意見書を提出しました。

意見書の要点は左記の通りです。

意見書

令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しが示された。
特に、今後5年間に一度も水張りをしない

水田に交付金を支払わないことについては、耕作放棄地や離農者の増加が懸念され、多年生植物への戦略作物助成の単価見直しについては、現場から不安が広がっている。

2 多年生作物（牧草）の交付金削減によって生産の縮小が懸念されるなか、輸入乾牧草の価格高騰が続いていることを踏まえ、生産の維持・拡大に向けた支援策を講ずること。

ついては、作物転換をすすめてきた生産者・産地の努力に報いるため、将来にわたって安定的な営農の継続や農地の維持が展望でき、再生産を可能とするよう左記の事項について強く要望する。

【請願件名】「消費税インボイス制度の中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願

【請願者】

西村山民主商工会 会長 鈴木忠太郎
【紹介議員】齋藤 隆
【審査結果】賛成多数で採択し、意見書を提出しました。

意見書の要点は左記の通りです。

意見書

2023年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されようとしている。制度の導入によって新たに2480億円の消費税収が増える

請願審査

財務省が試算するように、消費税免税業者に新たな負担を強いる制度は、コロナ禍から再起を図る事業者の重い足かせとなり、中小業者やフリーランスの再起を妨げることになる。

インボイス制度について、業界団体や税理士団体なども「中止」「凍結」を求めている。コロナ危機を克服構築すべき経済・社会において、地域に根ざして活動する中小業者の存在は不可欠であり、左記の事項について要望する。

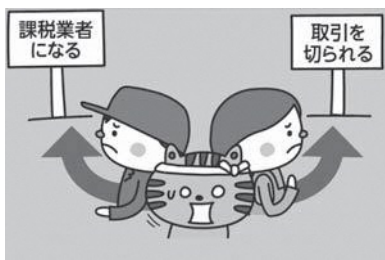
インボイス制度について、業界団体や税理士団体なども「中止」「凍結」を求めている。

インボイスが導入されれば、課税業者であるシルバー人材センターが消費税を負担するが、会員が課税業者になるかを迫られることになる。全国の自治体からは、インボイスの経営が成り立たないと異議をとなえる意見書が相次いでいる。

令和4年7月 かほく議会だより 第116号(6)

記

1 消費税インボイス制度の実施中止を求める



消費税の引き上げとコロナ禍で傷ついた日本経済を立て直すためにもインボイス制度は中止すべきだ。

人を呼び込む 住環境の整備を 若い女性招致のイベント開催



吉田 芳美 議員

問 町の人口は前年より350人減り出生数は73人と深刻だ。

移住者や若者定着につながる町の居住誘導区域も示すべきだ。

令和3年度県公表の新築住宅は河北34戸、東根は374戸と圧倒。民間活用で宅地分譲を積極的に展開中だ。

町長 特に若い女性の増加が必要だ。今秋に東京三軒茶屋アンテナショップと連携して町体験ツアーを開催する。関係人口のすそ野を広げ移住につなげたい。

問 花ノ木工業団地の住宅転用地、コミセン解体後の跡地、プール跡地への若者回帰住宅、ヤマザワ月山堂開発は民間主導で10ヘクタールと示されたが商業施設の4ヘクタールだけオープンした。

河北都市計画マスタープランでは県立河北病院と連携し高齢者や若者居住が一体のCCRCY構想を示したが。

町長 花ノ木は町と開発公社で有効利用を調査研究する。

●コミセン跡地は更地、当面は駐車場とする。

●プール跡地は若者回帰住宅として3LDK分譲と賃貸など21世帯84人の増加を見込む。

●月山堂開発の残り6ヘクタールは、民間事

早期に楨川排水機場の実現を



木村 章一 議員

関係機関に 粘り強く働きかける

町長 町としても楨川に排水機場の設置が必要だと認識している。関係機関に粘り強く働きかけていく。

管理道路のかさ上げを

問 緊急な楨川の浸水対策として、浸水した水位まで管理道路のかさ上げが大型土のう積みをするべきではないか。

町長 地域の声ととらえ、県などに一緒に働きかけていきたい。

国保税の2割引下げ 西川町は基金を活用

問 国保税は高過ぎて問題なのに、町の基金は、年間の国保税収約3・9億円の1・4倍、約4・9億円もある。

この先、県統一の税率になると基金がムダになる可能性がある。

西川町のように基金を活用し、2割引下げが可能ではないか。

水防団の志気を高める 装備充実を 消防団と相談しながら 対応する



丹野 貞子 議員

雨衣のほかに 防寒衣も支給すべき

問 この度、非常備消防団の処遇改善もなされたが、服装装備は団員の志気を高める。長く活躍していただけるよう、雨衣のほかに、防寒衣も全員に支給すべきである。

防災危機管理主幹

平成29年〜31年までに雨衣を全団員へ貸与した。防火衣は35セット、防寒衣は、町単独で購入したものも含めて72着、ウオータージャケットは25着を貸与している。

今後も消防団と相談しながら対応したい。

溝延桜堤開花時の 交通安全対策必須

問 今年、寒河江市との協議で開花時期に合わせ5か所に、安全対策看板が設置された。経緯と効果はどうか。

町長 一方通行規制や交通規制看板設置について寒河江市と何度も協議を重ね、本町より通行制限ではなく一方通行と迂回の協力をお願いする誘導看板の設置を提案したところ、

寒河江市でも関係部局と地元関係者へ調整を行い、快諾いただいた。効果について、設置期間中目立ったトラブルはなかったが、看板の誘導に従っていただけない事例も散見された。

看板誘導がドライバーに定着し安全が確保されるよう、引き続き寒河江市と連携して対応していきたい。



人口減対策、民間誘導で進める住宅開発(東根市)

業者側で着手の見込みが立っていない。

谷地どんが祭り 開催は

問 本年の開催可否は。

町長 みこし渡御や囃子屋台の巡演については、谷地八幡宮と南部地区関係者の結論を尊重したい。

ひなの湯 午前6時入浴に戻して

問 コロナ感染対策で令和2年6月から7時に変更され継続中だ。

入浴料も4月にアップ。近隣市町の温泉施設は大半が午前6時だ。

町長 検討したい。



楨川のそばに設置された排水機場設置を求める看板

町長 時期を見定め、国保税率を検討したい。

認可外保育の保育料 半年から毎月の精算を

問 認可外の届出保育施設のゼロ歳児保育で、月約4万円の保育料は半年まとめて補助金精算となっているが、毎月精算にできないか。

健康福祉課長 精算の決まりはない。毎月の補助金申請を検討したい。

届出施設にも支援を

問 認可施設の定員から外れた子どもを受け入れて奮闘する届出保育施設にも、相応の支援が必要ではないか。

町長 認可施設にはゼロ歳児1人当たり18万円の給付だが、届出保育施設には1人当たり数万円となっている。

保育のニーズがどこにあるのかしつかり見ていく。



田井地区で行われた水防訓練

農福連携について 認識と取り組みは

県農福連携 推進センターと連携を



東海林 信弘 議員

町における

農福連携の状況は

問 農福連携の状況は。

町長 県の農福連携推進委員が、障がい者施設を回り、取り組み依頼や農家の紹介を実施している。

問 県の実績ではなく、町の取り組みは。

農林振興課長 県の研修会などへは参加して

いるが、町としての実績はない。
施設外就労している、実績は把握している。

農福連携の課題認識は

問 農福連携での課題はどうか把握している。

町長 農業経営体の障がい者に対する理解や、どの作業に労働力が必要なのか把握すること。福祉分野では、障害の程度に応じた作業のすりあわせが必要と考えている。

問 農福連携で大切なところは。

町長 労働力と作業量のマッチングが重要になってくる。

施設外就労の

随行者が雇えない

問 施設外労働での加算が廃止されている現状で、随行者が雇えず、施設外労働がでなくなるのでは。

SDGsの町民への 周知は不十分

一人ひとりが 出来る事を実践する

実践力を育んでいく 教育計画



細矢 誓子 議員

問 本町におけるSDGs活動の展開と町民対象のセミナー開催はどうか。

町長 総合計画は、本町の特性を生かした施策が掲げられ、その政策を実行していく事がSDGsの推進につながるが、町民への周知は不十分だ。

事業を実施する際は、SDGsのゴールを明記し広報等で周知を深める。
一人一人が身近で出来る事を意識的に実施することが大事だ。

実践力を育んでいく 教育計画

問 小中学校の学習プログラムにSDGsを取り込むには。

町長 「持続可能な社会」を実現するため、実践力を育んで行く計画としている。児童生徒が本気でSDGsを考える姿こそ、持続可能な世界に向けた取り組みのスタートだと認識している。

日々取り組んでいる 事がSDGs

問 町民、企業、各種団体を巻き込んだSDGs活動の推進はどうか。

町長 SDGsは特別な事ではなく、日々取り組んでいる事がSDGs活動だと言う事を周知し理解を深めていく。

子育てしやすい 町づくりを

奨学金や 応援金を支給



石垣 光洋 議員

奨学金は、大学生1人、高校生2人の計3人の方が利用し、河北町人材育成奨学金は、7人の方を支援した。

検討委員会を設置

問 教育支援について、学校運営に関する課題は。

町長 小学校のあり方や将来の学校像等について全町的な視点に立って検討するため、河北町立小学校のあり方検討委員会を5月30日に設置した。

米価下落の対策は

問 米政策について町の支援は。

町長 町では、昨年度令和3年産米の価格の下落が見込まれたため10アール当たり2000円を交付したところであり、県でも同じく10アール当たり1000円を交付した。

また、河北町育英会

企業の事業継続を

問 今後の、町の企業への事業継続の支援策は。

町長 支援金の交付、利子補給や、保証料の補給などを行っている。
問 今後の消費喚起策はどうか。

町長 10000円以上の買い上げごとに500円分を利用できる町民一人当たり5000円分の応援券を、6月中に各世帯に発送し、7月1日から9月30日までご利用いただける。



障がい者物品調達の

方針は

問 障がい者優先調達推進法により、毎年物品調達方針を策定しな

健康福祉課長 実態を調査し把握した上で検討していきたい。

問 加算に対する町としての支援を考えてみてはどうか。

健康福祉課長 毎年方針作成は実施している。

問 町ホームページに平成30年度方針しか掲載されていないが、なぜ掲載されていないのか。

健康福祉課長 掲載忘れのため、迅速に対応したい。

設定した目標に 沿った進捗状況

問 若者、女性町民総活躍推進事業の内容及成果は。

町長 1つの基本理念を軸に3つの目標を掲げて事業を推進している。

令和3年度は、おおむね目標に沿った進捗状況だ。

R7年まで40%、 60%と設定

問 各審議会や委員会等の女性委員の割合は

町長 審議会等での女性の割合は、26・1%で目標の30%には達していない。

国の第5次男女共同参画計画では、令和7年まで40%～60%としている。



子どもたちにおいしい米を

**台帳の整備や
展示の見直しと新企画**

昨年より初めて紅花資料館に配置された学芸員の松田実樹さんの活動テーマは、展示物の台帳作成と整理、展示企画の見直しや新たな展示の企画です。

これまで展示していた衣装展のほかに、堀米家と紅花、江戸時代に染めた衣装を身に着けた人形展です。

ではないか。

紅花の薬効などをまとめて展示して、関心を引けないかなどの意見がありました。

展示と説明の充実と、資料館と紅花を、国内外に広くアピールすることが大切です。

総務産業常任委員会

現代紅染め展を計画中

これからの企画としては、現代（昭和・平成）紅染め展を計画中との

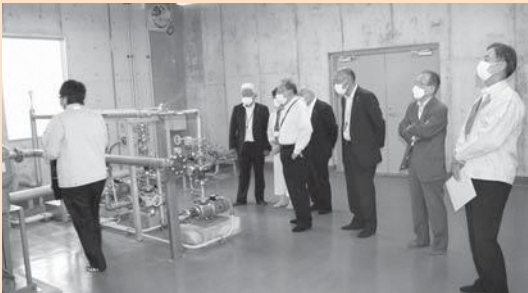
貸しスペースを増やす
試行の期間中

おもかげ館を貸しスペースにして、多方面からの展示スペースに提供できないか、たくさんの方には足を運んでもらうことを目的に、お試し期間中です。

委員会まとめ

西部保育所跡地で水耕栽培、紅花資料館ハウスで土壌での栽培をしています。

厚生文教常任委員会



町内給水概要

(令和2年度決算)

給水人口	1万783
1人、給水戸数	617
0戸、普及率	99・8%
配水量	約60000㎡／
日でほとんどが	県村山
広域水道より配水	されています。
県との協定	により造山水源地より
432㎡、治部橋水源	地より最大で120㎡
が配水されています。	

治部橋水源地

取水能力は、最大1500 m³/日で平成28年8月完成。地下水を浄化し配水されています。

兩所配水池

貯留量 60000 m³
(3000 m² × 2 基)
平成 16 年 3 月完成。
県村山広域水道か
らの水を貯留し、配水
しています。

農業集落排水施設

吉野・荒小屋・舞台地区で、平成9年から供用開始しています。計画人口は、590人とされ、人口減少など、今後の維持管理や施設の老朽化対策も課題です。

最上川流域下水道

村山処理区では、河
北町・村山市・東根市・
尾花沢市・大石田町と
天童市の一部が処理対
象行政区です。

委員会まとめ

どの施設も維持管理と施設の老朽化対策などが課題としてあげられます。

〈6月定例会〉 議第31号～37号は令和4年5月臨時会

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号											
			1 岡田	2 齋藤	3 槇	4 佐藤	5 吉田	6 東海林	7 阿部	8 松田	9 丹野	10 木村	11 石垣	12 細矢
31	河北町町税条例の一部を改正する条例制定の専決処分 地方税法等の条項のずれによる改正や文言の整理など	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
32	河北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の専決処分 基礎課税額に係る課税限度額を医療分で63万円から65万円に、後期分では19万円から20万円に引き上げる改正	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
33	令和4年度河北町一般会計第2回補正予算について かほくほくく応援券について、当初予算で一人当たり3千円だったが、5千円に増額 商業振興費など4797万円を追加し、総額106億1533万円に	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
34	サハトベに花舞台機構設備改修工事請負契約の締結について 見積徴収執行により、三精テクノロジーズ(株)仙台営業所、所長 石田貴裕に決定し1億3200万円で契約、工期は令和5年3月30日まで	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
35	除雪機の取得について 除雪ドーザ3トン級1台、指名競争入札により、昭和建機(株)代表、石川 清 が落札し671万円で契約、納入期限は令和5年1月31日とする	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
36	除雪機の取得について 除雪ドーザ4トン級1台、指名競争入札により、昭和建機(株)代表、石川 清 が落札し754万円で契約、納入期限は令和5年1月31日とする	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
37	移動図書館車の取得について 車両の更新、見積徴収執行により、(株)林田製作所、代表 林田廣一に決定し1514万円で契約、納入期限は令和5年3月30日まで	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	
38	令和4年度河北町一般会計第3回補正予算について 歳入歳出9556万円追加し歳入歳出予算総額を107億1090万円、主なものとして、4回目ワクチン接種、子育て世帯生活支援特別給付金を支給する経費	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
39	河北町町税条例等の一部を改正する条例の設定について 令和4年度の税制改正により、住宅ローン控除に係る個人住民税における控除限度額の見直しなど	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
40	河北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について コロナ感染症の影響により収入が減少した被保険者に係る国民健康保険税の減免申請書の提出期限の特例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
41	河北町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について コロナ感染症の影響により収入が減少した被保険者に係る介護保険料の減免申請書の提出期限の特例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
42	河北町固定資産評価審査委員会委員の選任について 令和4年6月30日で任期満了となる町固定資産評価審査委員の半澤信夫氏を引き続き選任するため	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第1号	令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願 6ページに記載	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第2号	「消費税インボイス制度の中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願 6ページに記載	採択	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	
議員発議第4号	令和4年度水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書 6ページに記載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員発議第5号	消費税インボイス制度の中止を求める意見書 6ページに記載	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	

令和4年度一般会計予算は
15億8720万円

西村山広域行政事務組合議会

令和4年3月24日、寒河江市市議会会議場で第1回定例会を開催しました。提案された議案はいずれも原案の通り可決しました。

- ①令和3年度一般会計補正予算（第3号）について
予算総額は15億394万円。
- ②令和3年度寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計補正予算（第2号）について
予算総額は10億5469万円。
- ③令和4年度一般会計予算について
予算総額は15億8720万円。
- ④令和4年度寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計予算について
予算総額は10億2637万円。
- ⑤組合行政不服審査会条例の廃止について
- ⑥組合と山形県との間の行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の権限に属させられた事項を処理する事務の委託に
- ⑦職員の勤務時間休暇等に関する条例の一部改正について
不妊治療に係る通院などを特別休暇に加えるため改正するもの。
- ⑧特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- ⑨組合特別会計条例の一部改正について
⑩⑪は省略
- ⑫組合と河北町との事務委託に関する規約廃止について
交通災害共済事業を廃止するもの。